# IV 地震発生時対応マニュアル

## 1 対応マニュアル作成のねらい

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの被災者や行方不明者がでた。こうした大規模な地震の教訓を生かし、児童や教職員等の安全確保を図るため、日常的な防災活動や災害発生時における基本的なマニュアルを作成し、本校の実情に応じた的確な対応を確認する。

#### = 大規模地震の定義:

ここで取り上げる大規模地震は、次のとおり定義する。

『下野市内及び下野市周辺のいずれかで**震度5弱以上**の地震が観測されたとき』

### 2 児童の保護者への引き渡し

在校中地震が発生し、児童の帰宅が困難な場合は、学校で保護し、家庭へ連絡後、家庭からの迎えにより引き渡すことにする。

## 地震発生

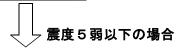


#### 被害状況把握、校区の状況把握



## 震度5強以上の地震の場合

下校等の判断



#### 帰宅させる

◇余震に気をつける等の注意をして、 集団下校を実施する。場合によっては 職員が引率する。

※地震発生後、すぐに帰宅させるわけではない。地震の状況判断を的確に行い、下校時刻までは学校で待機 させる。

### 引渡し・学校待機・保護

- ≪ 学校で待機・保護する場合 ≫
- ① 保護者へ連絡

メール配信及び電話連絡をする。電話がつながりにくい場合

【災害時伝言ダイヤル171】の利用

② 連絡が取れない場合

家族等に引き渡すまで学校で保護する。 ※保護者不在の児童等への配慮

#### 引渡し方法

- (1) 余震等のことも考え、児童は校庭の避難場所に待機します。 (校舎や、体育館等の損壊がなく安全であれば、教室や体育館の場合もあります。)
- (2) 保護者や家族は、原則として徒歩(自転車)で来てください。交通状況に問題がなければ、自家用車でも構いません。
- (3) 児童の引渡しは、下記の『引渡し確認一覧表』で、一人一人確認をしながら確実に引き渡せるようにします。(災害時は混乱するため一人一人チェックさせていただきます。)

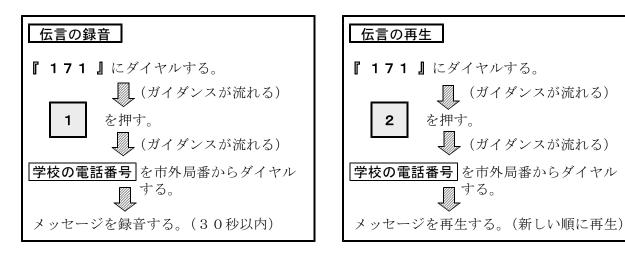
#### □ 引渡し確認一覧表(例)□

=		<i>5</i> 0,	<u> </u>					
	氏 名		地 区	引取り者	児童との関係	引渡し時刻	確認教職員	特記事項
1						:		
2						:		
3						:		

### 3 災害用伝言ダイヤル『171』……イナイ

NTT災害用伝言ダイヤルは、地震(震度6以上)などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、電話がつながりにくい状況になった場合に、サービスが稼働される。

地震発生後にテレビやラジオなどで「171」サービス開始の報道があり、その後利用することができる。事前契約は不要で、あらゆる電話での利用が可能となっている。



### 4 下野市における災害時の指定避難所一覧 [ 南河内地区 ]

	施設名	所在地	電話番号	対象地区名
1	南河内公民館	田中 681-1	48-2393	田中・仁良川
2	南河内体育館	仁良川 1141	48-2392	下坪山・東根・磯部
3	仁良川コミュニティセンター	仁良川 1468	48-2007	仁良川
4	南河内中体育館	薬師寺 986	48-0010	薬師寺・田中
5	薬師寺小体育館	薬師寺 1412	48-0009	成田・町田・下文挟・薬師寺
6	吉田東小体育館	中川島 7	48-5007	上川島・中川島・上吉田・三王山・谷地賀
7	南河内東体育館	本吉田 783		本吉田・下吉田・別当河原
8	南河内東公民館	本吉田 783	48-5511	本吉田・磯部
9	吉田西小体育館	下坪山 959	48-5008	絹板・花田・上坪山・下坪山・東根
10	祇園小体育館	祇園 2-21-3	48-5002	祇園・医大前
11	南河内第二中体育館	祇園 4-16-3	40-6030	祇園・緑・医大前
12	緑小体育館	緑 3-16-1	40-6601	緑・烏ヶ森
13	ふれあい館	三王山 698-5	47-1126	三王山・谷地賀
14	祇園原公園	祇園 3-4		広域避難場所
15	諏訪山公園	緑 1-2		広域避難場所